

公益財団法人 岡崎市学校給食協会

[愛知県：活動期間12年]

飛び出す給食センター調理員 子供たちとの交流を深めるこころ豊かな食育活動

交流ができる企画の継続展開で 食生活や食品ロスを啓発

給食センター内で調理業務を行う調理員たちが本来の業務の枠を飛び出し、自由なアイデアで手作りローカルヒーローや夏休み限定の調理場疑似体験イベントなど、園児・児童・生徒との交流ができる企画を創出、継続展開することで、多くの子供たちに対して理想的な食生活や食品ロスの啓発を行っています。



調理師による学校訪問



学校訪問での授業の様子

独自のローカルヒーローによる 食育ショー

給食戦隊ツクルンジャーによる食育ショーでは、オリジナル台本を作成し、子供たちが楽しく参加しながら理想的な食生活を学ぶ〇×クイズや、みんなの力で悪役をやっつける演出を取り入れ、成功体験として印象・記憶に残るように工夫しています。未就学児など、食育を意識できる年齢に達していない子供たちに対しても、キャラクターを通じて理想的な食生活や食事のマナーなどを啓発しています。

給食戦隊ツクルンジャー登場！



ツクルンジャーによる食育ショー

給食調理の疑似体験を通じて 食事に対する意識変化を促す

施設見学イベントでは、給食調理の疑似体験を通じて給食調理の大変さを体験してもらうとともに、ガイドを務める調理員の生の言葉で、調理に携わる人たちの思いや給食の食べ残しについて話し、食事に対する意識変化の醸成につながるよう心がけています。



調理疑似体験の様子



給食調理員自らが公益法人の職員の視点で企画したところ、公益性に特化した食育事業を展開することができました。今後も活かした教材である『給食』を軸として、子供たちへの食育啓発に取り組んでいきたいと思ひます。

公益財団法人 岡崎市学校給食協会